

JNXO サービスご利用条件

一般財団法人日本自動車研究所 JNX センター(以下「JNXC」という)は、JNX 加入者(以下、「TP」という)に対し、JNXO サービス(以下「サービス」という)を、以下の条件により提供します。なお、本「JNXO サービスご利用条件」を以下「サービス利用条件」といいます。

第 1 条 (用語の定義)

- (1) サービス利用条件中の JNX 専用の用語は以下によるものとする。

JNX Certified Service Provider (JNX CSP)

JNX CSP とは、JNX で認定審査を受け、認定されたサービスプロバイダーを意味する。

JNX Trading Partner (JNX TP)

JNX TP とは JNX サービスの利用者を意味する。

- (2) JNX 加入基準とは、別紙2に規定する JNX 加入審査要件ならびに JNX 加入継続要件を意味する。
- (3) 「カスタマー・ネットワーク」とは、JNX ネットワークに接続されている TP の機器、システム、ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェア、またはインターネット・プロトコル・ネットワークの組み合わせや構成要素を意味する。

第 2 条 (サービスの内容)

JNXC が TP に提供するサービスの内容は別紙1に定めるところによる。

第 3 条 (サービス期間)

サービス期間は、JNXC が TP の加入を承認した日から1年間とする。ただし、期間満了の1か月前までに、JNXC または TP から書面により更新しない旨の通知がある場合を除き、サービス期間は1年間延長され、その後も同様とする。

第 4 条 (料金 および支払)

- (1) TP は、JNX 加入料を、JNXC に支払うものとする。
- (2) JNXC は JNX 加入審査料及び JNX 加入料の請求及び徴収を JNX CSP に委託する。TP は JNXC の代行者である JNX CSP から請求書受取り後 30 日以内に、請求された金額を支払うものとする。

第 5 条 (TP の責任)

- (1) TP は、JNX 加入後、審査された内容に何らかの変更があった場合には、10労働日以内に変更内容を JNXC に提出しなければならない。
- (2) TP は、JNX 仕様書およびサービス利用条件に規定されかつ、認定された JNX CSP に接続する場合を除き、JNX ネットワークに接続しないものとする。なお TP が選択した JNX CSP が JNX 認定を取り消された場合、TP は当該 JNX CSP に課せられた 90 日間の清算期間中に限り、当該 JNX 認定を取り消された JNX CSP からの JNX 接続サービスを受けることができる。
- (3) TP は、取引相手が JNX への加入を取り止めた場合、JNX ネットワークを介した当該取引相手との通信を直ちに中止するものとする。

第 6 条 (保証)

- (1) JNXC は、別紙1の記載内容によりサービスを提供することを保証する。

- (2) サービスの提供が中断した場合、JNXC はすみやかにサービスが復旧するよう、努めるものとする。
- (3) JNXC が提供するドキュメント、報告書の内容を含み、TP のサービス利用結果につき JNXC は、いかなる場合にも一切責任を負わないものとする。
- (4) 本条は、JNX サービスに関する JNXC の保証のすべてを規定したものであり、法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示または黙示の保証責任に代わるものとする。

第 7 条 (サービスの提供中断)

- (1) 次の場合にはサービス提供が中断されることがあるものとする。
 - (1) サービス提供用設備の保安上または工事上やむを得ない場合。
 - (2) 停電や天災等の不可抗力が生じた場合。
 - (3) サービスのセキュリティの管理または提供内容変更のため JNXC が必要と判断する場合。
 - (4) その他、JNXC がサービスの提供中断をやむを得ないと判断した場合。
- (2) JNXC は、前項によりサービス提供を中断するときは、緊急やむを得ない場合を除き、あらかじめその旨を TP に通知する。

第 8 条 (JNX ネットワーク)

JNX ネットワークの提供はサービスに含まれず、TP がその責任において JNX CSP と締結する契約に基づき、JNX CSP が行う。

第 9 条 (損害賠償)

- (1) JNXO は、通信回線を介した伝送中に生じた送信エラー、データの変化およびデータの保全については責任を負わないものとする。
- (2) TP が JNXC によるサービス提供の履行または不履行を原因とする救済を求めるすべての場合において、JNXC の損害賠償責任は、現実が発生した通常かつ直接の損害に対する金銭賠償のみとし、損害が発生する以前の3か月間に、TP が JNXC に実際に支払った金額を累積の損害賠償限度額とする。
- (3) JNXC は、いかなる場合にも、その責に帰すことができない事由から生じた損害、その予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、TP の逸失利益および第三者からの損害賠償請求に基づく TP の損害については、責任を負わないものとする。

第 10 条 (再審査)

JNX 加入基準に変更があった場合、TP は定められた期間内に再審査を受けなければならない。JNXC は、JNX 加入審査要件ならびに JNX 加入継続要件を変更する権利を保有する。

第 11 条 (変更)

JNXC は3か月前までの TP に対する書面による通知により、サービスの内容、料金、請求方式またはサービス利用条件を変更できるものとする。ただし、料金の減額、その他 TP に不利にならないと JNXC が判断する変更については、かかる事前の通知をせずに変更できるものとする。

第 12 条 (知的財産権)

サービスに関連して作成するドキュメント、報告書、およびその他資料に関する知的財産権は JNXC にすべて帰属するものとする。

第 13 条 (サービス利用の解約)

- (1) TP は、JNXC に対する1か月前の書面による通知により、自己都合でサービス利用を解約できるものとする。

- (2) JNXC は、TP に対する3か月前の書面による通知により、自己都合で TP のサービス利用を停止できるものとする。

第 14 条 (サービス停止)

- (1) JNXC は、TP に次の各号の一に該当する事由が生じたときは、TP によるサービスの全部または一部を停止することができる。

1. サービス利用条件に違反したとき。
2. 正当な理由なく期間内にサービス利用条件を遵守する見込みがないと認められたとき。
3. 重大な損害または危害をおよぼしたとき。
4. 監督官庁より営業の取消し、停止等の処分を受けたとき。
5. 仮差押え、仮処分、強制執行、担保権の実行としての競売等の申し立て、または破産、和議、会社更正、会社整理の申し立てがあったとき、もしくは清算に入ったとき、あるいは支払停止、支払不能の事由が生じたとき。
6. 解散の決議をし、または他の会社と合併したとき。
7. 財産状態が著しく悪化し、またはそのおれがあると認められる相当の事由が生じたとき。
8. 災害その他やむを得ない事由により、サービス利用条件の遵守が困難と認められたとき。

- (2) TP は、前項各号の何れかに該当したことにより JNXC からサービスを停止されたときは、当然期限の利益を喪失し、料金等支払い債務その他相手方に対する一切の責務を直ちに履行しなければならない。

第 15 条 (権利義務の譲渡禁止)

TP は JNXC の書面による承諾を得ない限り、サービス利用に関する権利または義務を一部であるか全部であるかにかかわらず第三者に譲渡してはならない。

第 16 条 (秘密の保持)

JNXC と TP はいずれもサービス利用に際して知り得た互いの販売上、技術上その他の業務上の情報を第三者に開示または本契約の履行の目的以外に利用してはならず、従業員に対しての管理を徹底するものとする。

第 17 条 (管轄裁判所)

サービス利用に関する紛争の管轄裁判所は東京地方裁判所とする。

[制定:2000年12月12日]

[改訂:2017年11月1日]

以上

JNXO サービス

JNX センター(以下 JNXC という)は JNXO サービスとして以下のサービスを提供する。

1 JNX 統括管理サービス

JNXC は JNX ネットワーク全体を中立公正な立場から統括管理し、その品質を良好な状態に保つ。

2 JNX 加入審査サービス

JNXC は JNX 加入申請書に記述された内容を審査し、加入の可否を判定するサービスを提供する。このサービスの一環として、加入者が VPN テストを実施できるように、VPN テスト点とテスト方法を提供する。

3 ヘルプデスクサービス

3.1 カスタマーケア・ヘルプデスク

カスタマーケア・ヘルプデスクは以下の機能を提供する。

1. 情報提供: JNX に関する一般的事項の問い合わせに対する回答。
2. 照会対応: 請求に関する事項、契約事項、および JNXC と JNX CSP または JNX 加入 TP の契約に関するその他の事項等の照会への回答。

3.2 トラブル処理ヘルプデスク

JNX 加入 TP は、JNX ネットワーク上のトラブルで、CSP がトラブルを解決できない場合、その処理をトラブル処理ヘルプデスクに託すことが出来る。トラブル処理ヘルプデスクは関係者を統括してトラブル処理の指揮にあたる。

尚、通常のトラブル処理は CSP のトラブル処理ヘルプデスクで受け付けられる。

4 情報提供サービス

JNXC は以下の情報を Web サービスで提供する

- ・ ネットワーク・サービス事業者の認定状況。
- ・ JNX への加入状況
- ・ その他

5 文書保管

JNXC は、以下の情報を 3 年間保管する。

- ・ JNX 認定文書
- ・ JNXC トラブル処理ヘルプデスク受付記録
- ・ JNXC 発行のトラブル・チケット

6 サービス時間

6.1 加入審査

祝祭日を除く月曜から金曜の午前9時から午後5時の間。

6.2 カスタマーケア・ヘルプデスク

祝祭日を除く月曜から金曜の午前9時から午後5時の間。

6.3 トラブル処理・ヘルプデスク

祝祭日を除く月曜から金曜の午前9時から午後5時の間。

(以上)

JNX 加入審査要件及び JNX 加入継続要件

1. JNX 加入審査要件

JNX 加入審査時の JNX 加入審査要件は、以下の通りとする。

- (1) **JNX 加入申請書の要件:**TP は、JNX 加入申請書のすべての項目を記入しなければならない。
- (2) **到達確認要件:**JNX CSP は JNX 加入 TP の JNX アクセス・ルーターに ping 機能を実装しなければならない。
- (3) **経路テスト要件:**TP は、JNX センター(以下 JNXC という)が TP のアクセス・ルーターと他の TP 間でトレース経路テストを含む、経路テストが行えるように、ネットワーク図を添付した文書で JNX ネットワークのアクセス・ルーター後方の分界点におけるテスト個所を1つ以上明示しなければならない。
- (4) **ルーピング禁止要件:**JNX 加入 TP は、JNXC に自身の JNX ネットワークのアクセス・ルーターが公衆インターネットにループしない構成になっていることを示さなければならない。
- (5) **パフォーマンス・テスト開始点要件:**TP は、JNXC がサービス提供者や JNXC のテスト点とのパフォーマンス・テストのためにテスト・ツールを一時的に導入できるようにするために、ネットワーク図を添付した文書で JNX ネットワーク アクセス・ルーター後方の分界点におけるテスト個所を1つ以上明示しなければならない。
- (6) **パフォーマンス・テスト終点要件:**JNX CSP は JNX 加入 TP の JNX ネットワーク・アクセス・ルータが JNXC および JNX CSP のパフォーマンス・テストのための恒久的な終端テスト点として稼動するように構成しなければならない。
- (7) **JNXC に対する VPN 設定要件:** JNX 加入 TP は JNXC に対して JNX 接続確認のため VPN を設定し、確認のためのテストを行わなければならない。
- (8) **トラブル処理要件:**TP は、文書でトラブル処理時の自身が接続する JNX CSP への連絡手順を JNXC に提出しなければならない。

2. JNX 加入継続要件

JNX 加入 TP が JNX 加入開始後に実施すべき要件は、以下の通りとする。

- (1) **JNX 加入申請書要件:**TP は、JNX 加入申請内容に変更があった場合は、10労働日以内に JNX 加入申請書の再提出を行わなければならない。
- (2) **到達確認要件:**JNX 加入 TP は、自身の JNX アクセス・ルーターに恒久的に ping 機能を実装しなければならない。
- (3) **経路テスト要件:**JNX 加入 TP は、JNXC に対し JNX ネットワークのアクセス・ルーター後方からのパフォーマンス経路テストの実施を許可しなければならない。
- (4) **ルーピング禁止要件:**JNX 加入 TP は、自身の JNX ネットワークのアクセセル・ルーターが、公衆インターネット・トラフィックとループしない構成にしなければならない。
- (5) **インターネットとのパス・スルー禁止要件:**JNX 加入 TP は、公衆インターネット IP トラフィックを JNX ネットワークで交換できるようにしてはならない。

- (6) **IP プロトコル以外の利用禁止要件:**JNX 加入 TP は、ネットワーク層のプロトコルとして IP のみを利用しなければならない。
- (7) **プロトコル変換禁止要件:**JNX 加入 TP は、ネットワーク層のプロトコル変換により、他の JNX 加入 TP に直接、IP 以外のトラフィックを伝送してはならない。
- (8) **パフォーマンス・テスト開始点要件:**JNX 加入 TP は、JNXC が自身の JNX ネットワークのアクセス・ルーターの後方にパフォーマンス・テスト・ツールを導入し、パフォーマンス・テストを指揮することを許可しなければならない。
- (9) **パフォーマンス・テスト終点要件:**JNX 加入 TP は、JNXC と自身が接続する JNX CSP が JNX ネットワークのアクセス・ルーターの後方から経路テストを実施することを許可しなければならない。
- (10) **IPSec 認証要件:**JNX 加入 TP は、JNX TP 間トラフィックに認証ヘッダー機能を付与しなければならない。
- (11) **JNXC に対する VPN 設定要件:** JNX 加入 TP は JNXC に対して JNX 接続確認のため VPN を維持しなければならない。
- (12) **トラブル処理要件:**JNX 加入 TP は、JNX ネットワークトラブル時にはまず自身の接続する JNX CSP に連絡しなければならない。

以上